

しながわのミスター防災

—— 頑張りが報われる社会を、東京で。 ——

- ▲ 家庭の事情で高校から奨学金を借り、バイトで家族の生計を支えた苦学生を経験。
数々の修羅場・土壇場・正念場にもがいたからこそ、守り実現させたい社会がある！



重点政策



1 いのちを守る

- ▶ 10年無電柱化プロジェクト(商店街)スタート
- ▶ マンション防災を強化し、災害に備える
- ▶ ペットと共に避難できる防災を当たり前！

2 幸齢社会を守る

- ▶ 高齢者と企業との就労マッチング支援
- ▶ 住み続けられる東京に、高齢単身者世帯の住宅契約支援

3 物価高から守る

- ▶ 家計を支える住民税減税で経済を動かす
- ▶ 物価上昇を賃金上昇が上回るまで、柔軟なインフラ代の支援
- ▶ 米の価格上昇など高騰する物価の波にプレミアム付き商品券で支援

4 未来を守る

- ▶ 治安を強化！町会商店街の防犯カメラの無償化
- ▶ 地域の底力立て直し！町会予算を3年間倍増
- ▶ 教員の質の向上と性犯罪の撲滅

5 次世代を守る

- ▶ 出産費用65万円(都平均)を無償化へ
- ▶ 多子世帯向け応援給付金を新設
(第一子50万円、第二子100万円、第三子150万円)
- ▶ 奨学金制度拡充(給付・無利子)
- ▶ 都立高校の拡充(併願制・改築・留学支援)

6 文化スポーツを守る

- ▶ 子どもの夢を創るスポーツグラウンドの確保
- ▶ 体育館やスタジオなど屋内練習場の拡充
- ▶ 交流拠点となる地域の公園の再整備

7 安心と伝統を守る

- ▶ 社会の基盤となる
家族制度を守るため、夫婦別姓導入に反対
- ▶ 国境離島を守る、外国人参政権に反対
- ▶ 日本人に光をあてる、補助・助成制度改革

プロフィール 平成2年(1990年) 東京都生まれ。
両親が石原裕次郎の大ファンで「裕次郎」と命名。中学生の時に実家の家業が経営破綻し、電気・ガスが止まるほど経済的に困窮。奨学金を借り、日本大学法学部を卒業し「家族の絆を守る街の法律家」として行政書士になる。品川区議会議員を3期6年経験。2児の父(1才・3才)

自由民主党公認 ゆづじろう 裕次郎

せりざわ 35歳